



キラリ  
ふくしま  
介護賞

# 介護施設表彰



福島県内の  
受賞施設 5 施設をご紹介します。

# タブレットの導入という挑戦で 職員の負担を軽減し明るい職場へ



タブレットの導入で利用者さんとゆっくり関わられるようになった。

## 社会福祉法人ライフ・タイム・福島 認知症対応型共同生活介護 ロング・ライフ フクチャンち(福島市)



管理者 紺野 真澄

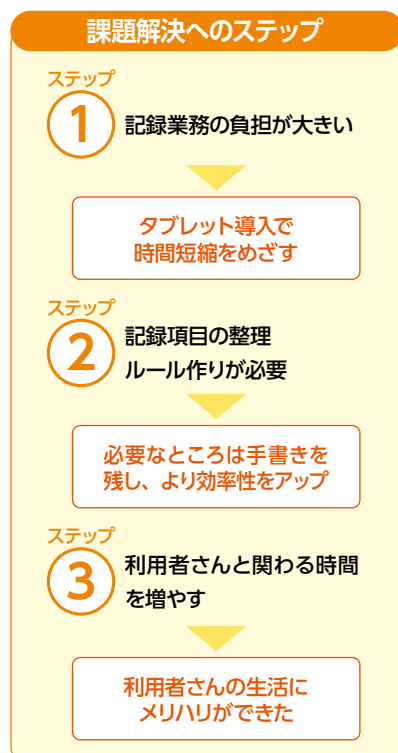
職員業務の負担軽減  
記録の整理と新たなルール作り

以前は職員も多く、忙しい中でもなんとか業務をこなしておりましたが、近年の介護職離れ、人材不足は当事業所においても例外ではなく、今までの業務量ややり方では職員への負担も多くなり、業務効率化、負担軽減を行っていかねばならない状況になっていました。

業務の中でも記録に関しては、個別記録やホーム日誌など数ある書類を全て手書きで行っていたため、詳細を書けば時間がかかり、文章を訂正すると読みづらくなるなど様々な問題があり、職員の負担軽減・業務の効率化

まずはじめに行ったのは、職員の負担軽減に向けて「何を情報共有するのか」を見定めるための記録項目や内容の整理です。どんなデータが欲しいのか、それがシステム化できるのか、不要な項目はあるか、さらには誰でも使いこなせるものにするにはどうすればいいかなどを意見交換していきました。また、今までは利用者さんに異常がない場合、「異常なし」と記載していましたが、特記することがあった時にだけ記入するというルールも決めていきました。その内容を業者に伝え、ソフトに反映してもらい、既製品ではなく当事業所

### 1 確実な情報共有





電子入力はいつでもどこでもできる。  
利用者さんに体調を聞きながらの記入も可能。

に合うソフトを作り上げていき  
ました。

## 2 タブレットを導入

### 時間短縮を実現！ アナログ併用で効率化

当事業所は開設当時から「おむつゼロ」など、新しい取り組みにたくさん挑戦してきたこともあり、職員は新たなものを取り入れることにあまり抵抗はありませんでした。

タブレット導入の際も、3日間にはわたってシステム会社の方から使い方や入力方法などを教えてもらって、職員は思ってい

たよりもスムーズに移行することができました。

使っていくうちに使いづらい部分や「もっとこうした方が良い」などの意見が職員から出されたときは、システムを手直ししてもらいより使いやすいものにしていきました。

タブレットを導入したことで、記録時間が今までの半分ほどになり勤務時間内に記録を終え退勤することができるようになりました。

また、書類から書類へ転記が必要だった部分も、一か所に入力すればすべてに反映されることでミスも無く業務効率化も図れました。

その他にも利用者の皮膚の状態を写真に収め経過観察できたり、全職員で共有しなければいけない事項も共有しやすくなりました。

しかし、全てタブレットに移行したわけではなく、利用者さんのケアをしながら行うチェック表など、手書きの方が分かりやすいものは手書きのまま残り、デジタルとアナログを併用することで、より効率化を図っています。

## 3 時間を創出

### 時間にゆとりができる 利用者さんと関われる

以前は記録に時間がかかっており、時間的余裕があまりありませんでした。そのため利用者さんとゆとり関わる時間を取るのが難しい場面も多くありました。

タブレットを導入してからは記録時間が大幅に削減できたため利用者さんと外気浴をしたり、事業所の横にある畑で野菜を育てたり、花を育てたり、一緒に作品づくりや食事づくりができ

るようになりました。

時間的余裕が生まれ、職員間にも気持ちの余裕ができ、利用者さんとじっくり関わる時間を楽しめるようになったことで、利用者さんの生活にもメリハリができ、夜間はぐっすり寝る方が増え夜勤の介護職員の負担も減るといふ相乗効果もありました。

また、タブレット導入でお互い分からないことを教え合ったりするなど、職員間のコミュニケーションも増えました。

タブレット導入にあたり、はじめはとまどっていた職員もおりましたが、すぐに慣れることができ、職員の働きやすさにもつながりました。これからも明るい職場を維持できるよう努めていきたいと思っています。



利用者さんと一緒に花植えができるようになった

## 職員の 声

● 私は長年手書きで記録していたので、タブレットを導入すると聞いたときは自分でもきちんと記録できるか不安でした。

ですが、実際やってみると意外に簡単ですぐ慣れました。手書きの記録は間違えたら訂正印を押さなければいけなかったり大変でしたが、今ではすぐ修正・記録ができ、負担が少なくなりました。

記録時間が少なくなっただけで、利用者さんと一緒に過ごす時間が増えて、日々が充実しています。

（介護職員 澤田さん）

● 私は昨年の5月に当事業所に入職しました。以前、勤務していた施設では全て手書きで記録していましたが、こちらではタブレットで入力していることにより記録時間を少なくできますし、情報共有もしやすいのでとても便利だと感じています。

（介護職員 井上さん）